

住吉台中学校区

学校支援地域本部だより

平成24年度版 NO.6



発行 住吉台中学校区
学校支援地域本部

連絡先

080-1816-9979 (宮本)

022-376-5138 (住中)

平成24年12月7日

★ 地域教育懇談会報告書 ★

住吉台小学校、中学校合同主催の地域教育懇談会が開催されました。
毎年地域の方を交えて、子どもたちに関わる情報交換をしています。
今年はグループに分かれての懇談を中心に様々な意見が交わされました。

- ★ 日時 11月2日(金) 19時～21時
- ★ 場所 住吉台コミュニティーセンター
- ★ 主催 住吉台小学校PTA・住吉台中学校PTA・住吉台中学校区学校支援地域本部
- ★ 参加者 住吉台小学校(教員・PTA本部・保護者)
住吉台中学校(教員・PTA本部・保護者)
連合町内会長・町内会長・民生委員・防犯ボランティア・地域の方
住吉台中学校区学校支援地域本部 計47名
- ★ 目的 子どもたちの安全安心と、地域の住みよい環境づくりのために、学校と家庭と地域による情報交換と意見交換をし、方策を提案する。
- ★ テーマ 「あいさつ」



①スライドショー

恒例の小学校、中学校の学校生活を映したスライドショーです。
仙台市から本物の投票箱を借りて実施した生徒会投票(中学校)やすべての競技で入賞を果たした陸上記録会(小学校)など、写真とともに楽しい学校の情報も報告していただきました。

②小中「あいさつ」の取組みについて報告

今回のテーマ「あいさつ」は小学校・中学校ともに今年度の協働型重点目標のひとつとなっています。
小・中それぞれから「あいさつ」への取り組みや実施状況をお話していただきました。





- ③防犯ボランティアの山田さんからの報告
 登下校中の子どもたちの様子をお話していただきました。一部ご紹介します。
- ・毎朝顔を合わせることで子どもたちはだんだんあいさつができるようになってきた。
 - ・車の窓越しにあいさつをしてくれる保護者も増えてうれしい。
 - ・登校中にころんでけがをした子どもを家まで送っていったが、親からはなんのあいさつもなかった。

- ④グループに分かれての懇談
 各グループは立場の違う方同士で構成されています。
 グループ名は動物の名前。名札も動物のイラスト付です。リラックスした雰囲気作りに努めました。



所 属	小学校・中学校・町内会 民生委員・防犯ボランティア・地域	氏 名	
好きな飲み物（銘柄も）は？		家族と食べたい食事は？	
◎住吉台地域の子どもたちについてお答えください。			
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生はきちんと挨拶できていると思いますか？ できている・半分くらいできている・できていない ・中学生はきちんと挨拶できていると思いますか？ できている・半分くらいできている・できていない ・あなたは地域の子どもたちに挨拶していますか？ している・するときとしないときがある・あまりしていない 			

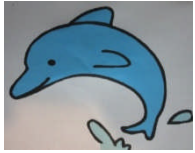
- ⑤自己紹介カード
 懇談に入る前に記入してもらいました。このカードをとっかかりにして、雑談も交えながら和やかな雰囲気の中懇談が始まりました。

ちなみに好きな飲み物には7割の方がアルコール類を書いていた。
 食事については「鍋」が多かったですが、「家族と食べれば何でも」「女房の作ったものなら何でも」といった回答も多かったです。

- ⑥アンケート結果
 自己紹介カードの最後の設問「住吉台地域の子どもたちについてお答えください」については以下のような集計結果となりました。

- ・小学生はきちんと挨拶できていると思いますか？
できている 52% 半分くらいできている 45% できていない 3%
- ・中学生はきちんと挨拶できていると思いますか？
できている 41% 半分くらいできている 59% できていない 0%
- ・あなたは地域の子どもたちに挨拶していますか？
している 79% するときとしないときがある 21% していない 0%

各グループからでた意見や提案を書き出してもらいました。



イルカグループ

- ・ 家庭でも地域でも大人からあいさつの種をまこう。
- ・ 目線を合わせるとかタッチするとか子どもとのコミュニケーションを大切にする。
- ・ まずは大人同士、お隣どうしでのコミュニケーション（会話）がたいせつである。



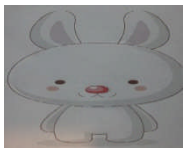
さるグループ

- ・ あいさつは自分の存在をまわりに示すためのもの。相手の存在を認めるためのもの。
- ・ お互いを認知できる機会を積極的に作れるようにしたい。



パンダグループ

- ・ 顔見知りだと比較的あいさつしてくれる。
- ・ 子どもの成長過程では、あいさつが恥ずかしい時期でもあるので、それは理解してあげよう。
- ・ 地域の清掃に参加する子ども増えた。学校での声かけを更にお願ひしたい。



うさぎグループ

- ・ 以前に比べ年々あいさつ率は高くなっている。
- ・ 小学校 → 質問に答えると「ありがとう」と返ってくる。
- ・ 中学校 → 校門をくぐると元気にあいさつ。



ねこグループ

- ・ あいさつプラスワン運動（あいさつのあと「きれいだね♡」などの一言をプラスする。）
- ・ 先にしたほうが勝ち！



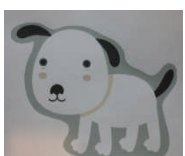
ペンギングループ

- ・ 地域のみなさんで、町内会「あいさつ運動」をする。



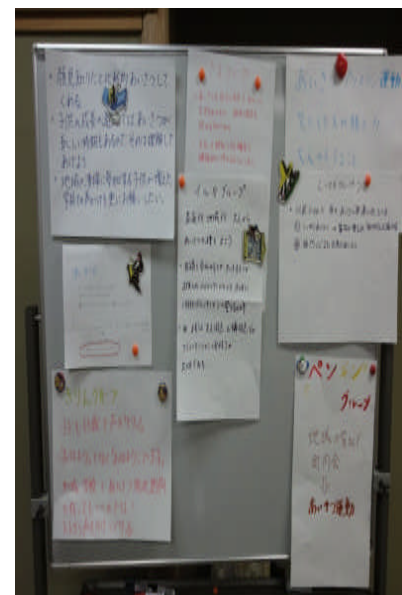
きりんグループ

- ・ 子どもの目線で声をかける。
- ・ 「おはよう」でなく「おはようございます」
- ・ 地域、学校であいさつ強化週間を作っているのでは？
- ・ 大人から声をかけつづける。



いぬグループ

- ・ コミュニケーションをとるための「あいさつ」
- ・ あいさつの目的をはっきりと認識させること
- ・ 人と人とがつながること
- ・ 人間関係の潤滑油
- ・ 必要性を一人一人が自覚することが大切



【 ま と め 】

発表の中で、あいさつ運動やあいさつ週間を設けるという案が多くでした。小学校ではすでに児童会にて、あいさつイベントを行う予定です。地域の人へのあいさつも積極的に行い、「あいさつ・そうじ・みんなが楽しい住吉台」を目指すとのことです。中学校では生徒会を中心にあいさつ運動を展開します。

今後とも、小中学校と町内会が連動して、息の長い「あいさつ運動」を継続していきたいものです。

また、懇談会の最後に「あいさつは、**あ**かるく・**い**つも・**さ**きに・**つ**づける」という話や「今回の懇談会は、場所がコミセンの和室ということもあり、子ども連れでの参加もでき、まさに地域の子どもを交えて、子どもたちのことを話せてよかった」という講評をいただきました。



【 参加者の声 】

- ◆ 防犯ボランティアさんや地域の方々の意見や意識も聞けて良かったです。
- ◆ もっと宣伝して懇談会の事を知って戴ける様にしたら良いと思いました。私は今回初参加でしたが参加して良かったと思っています。
- ◆ 小学生を二人連れて参加しました。周りの方に面倒を見ていただきながら、地域の方々と親睦を深めることができました。機会があれば、また参加させていただきたいです。

今回の地域教育懇談会で話し合われたことが、それぞれの立場で関わり形作られていくことで、今以上に明るいあいさつの交わされる地域になってほしいものです。地域の皆さまも、積極的なあいさつにご協力お願いいたします。

あいさつと笑顔がいいね住吉台

平成 24 年度 住吉台中学校キャッチフレーズ

あいさつは されてうれしい してハッピー

平成 24 年度仙台市青少年健全育成標語 優良賞 住吉台小 4 年生の作品